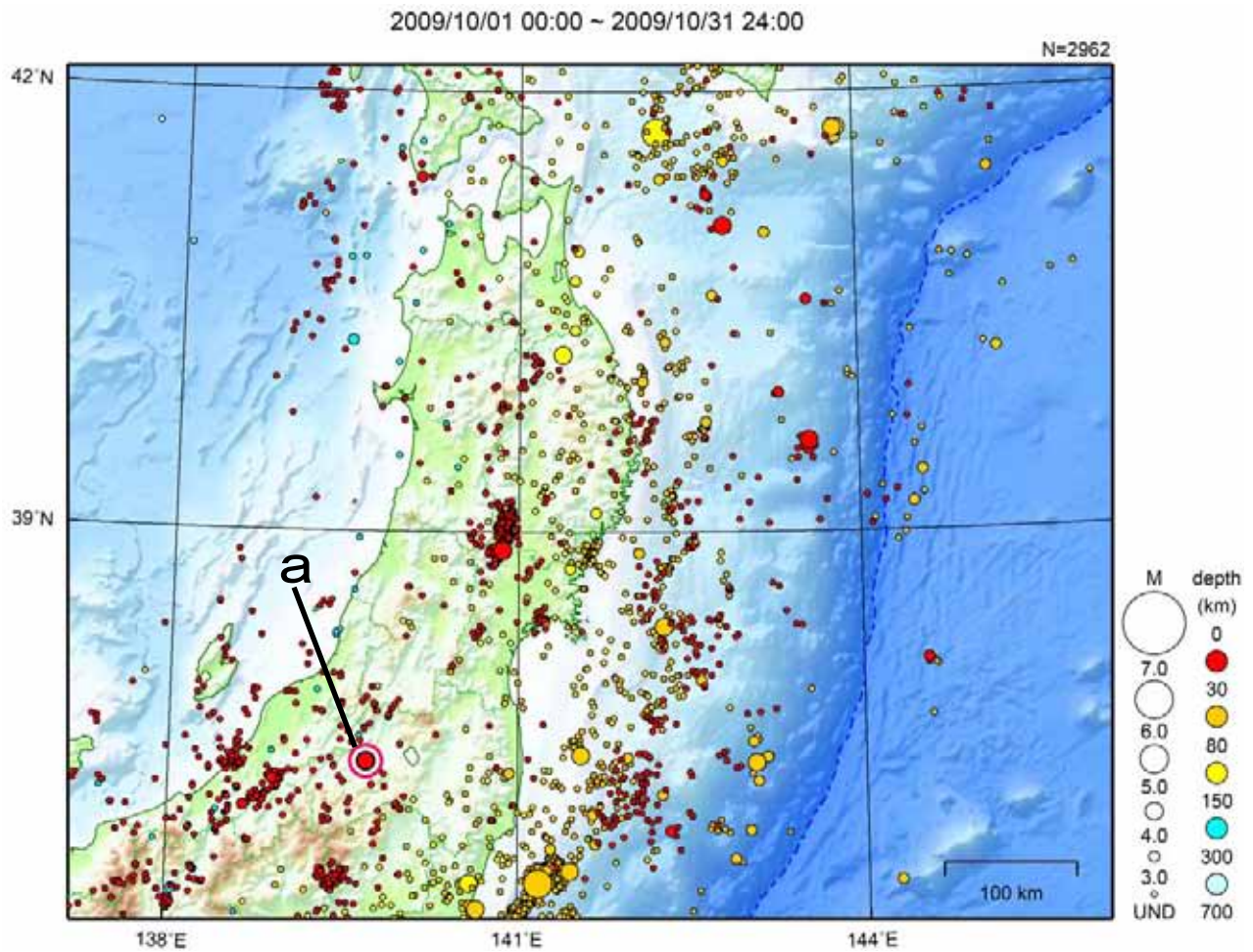


東北地方



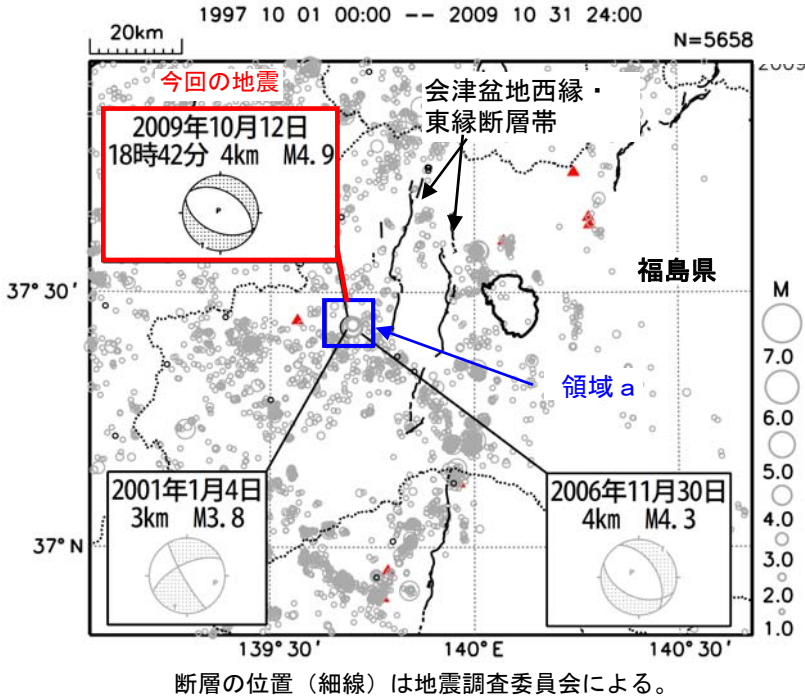
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

a) 10月12日に福島県会津でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。

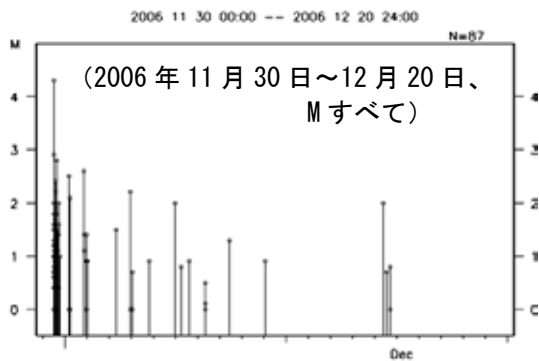
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上のいずれかに該当する地震。]

10月12日 福島県会津の地震

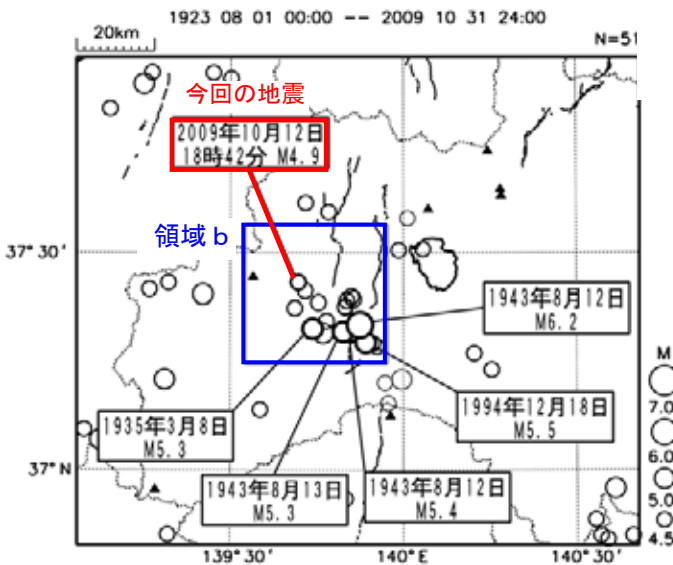
震央分布図 (1997年10月1日~2009年10月31日、
深さ0~20km、 $M \geq 1.0$)
2009年10月以降の震源を濃く表示。



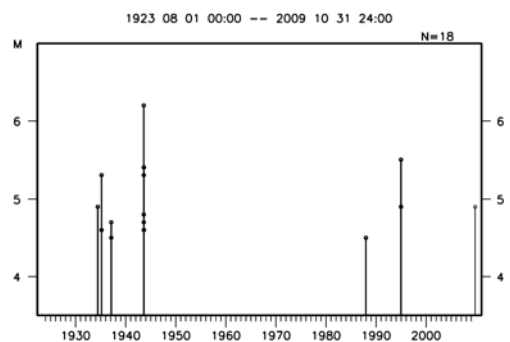
領域 a 内の地震活動経過図 (2006年の活動)



震央分布図 (1923年8月1日~2009年10月31日、
深さ0~60km、 $M \geq 4.5$)



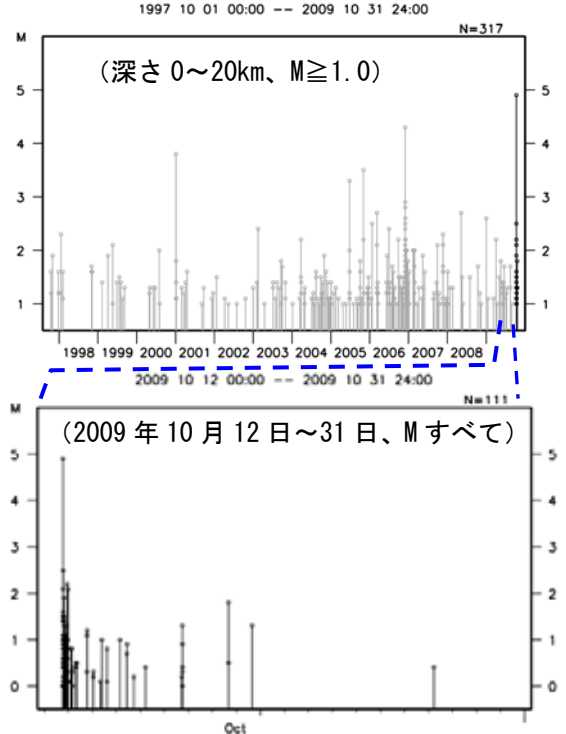
領域 b 内の地震活動経過図



2009年10月12日18時42分に福島県会津の深さ4kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は北北東-南南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。余震活動は本震発生後数時間活発であったがその後減衰してきている。この地震により、住家一部破損38棟の被害があった(総務省消防庁による)。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、2006年11月30日にM4.3の地震(最大震度3)が発生している。この地震の余震活動も今回と同様の活動であり、本震の発震機構も北北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

領域 a 内の地震活動経過図



1923年8月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1943年8月12日にM6.2の地震が発生し、住家の壁落ちや小規模ながけ崩れがあった(「最新版 日本被害地震総覧」による)。